

～日本トスティ歌曲コンクール2015優勝を祝して～

ヴィタリ 魅惑のバリトンリサイタル

2016年 5月 10日(火)

14:00開演 (13:30開場)

あいおいニッセイ同和損保

ザ・フェニックスホール

(梅田新道・東南角 あいおいニッセイ同和損保フェニックスタワー内)

ヴィタリ (バリトン)

日本トスティ歌曲コンクール“優勝”

ジョルダノ/オペラ「アンドレア・シェニエ」から
Giordano, Andrea Chénier, Nemico della patria

ヴェルディ/オペラ「ドン・カルロ」から
Verdi, Don Carlo, Per me giunto è il dì supremo

リスト:ペトラルカのソネット第104番(ピアノソロ)
Liszt/Sonetto del Petrarca

リムスキー=コルサコフ/高みから吹く風が
Rimsky-Korsakov, Ne veter, vey a s vysoty

メンデルスゾーン/私が願いはこの愛すべてを、挨拶(二重唱)
Mendelssohn, Ich wollt', meine Liebe ergosse sich, Gruss

平井康三郎/平城山

杉山長谷夫/出船

越谷達之助/初恋

トスティ/かわいなお口、マリーア、理想の人
Tosti, A vucchella, Maria, Ideale

他

全席自由 3,500円 (当日券 4,000円)

ジョイフル・アーツ Tel/Fax: 042-359-8061 Email: joyfulmusic2012@gmail.com

ザ・フェニックスホール チケットセンター Tel: 06-6363-7999 (平日10:00~17:00)

イープラス <http://eplus.jp> (PC・携帯共通)

山田剛史(ピアノ)

日本トスティ歌曲コンクール
“専断トスティ特別賞”

スペシャルゲスト

畑儀文(テノール)

聴衆を魅了し続ける名歌手

Photo by
EJI SHINOHARA

主催・問合せ: 株式会社ジョイフル・アーツ (042-359-8061) 株式会社淡海 (077-553-1699)

後援: 日本トスティ協会 一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会 (ピティナ)

「日本トスティ歌曲コンクール2015」で“優勝”を飾ったヴィタリ。

オフィシャル伴奏者として、偶然同コンクールに参加していた山田剛史氏は、

近年の活動が認められ、“寧楽(なら)トスティ特別賞”を受賞。

2014年以來共演を重ねていたこの二人が表彰式で互いの受賞をたたえ合うとは、何という幸運！

また、スペシャルゲストの畑儀文さんは、「ヴィタリの声をも一人でも多くの日本のお客様に聴かせたい」と、

2013年以來、関西で何度も共演の場をくださっている大恩人です。

フェニックスホールに響く二人の息の合った二重唱に期待が高まります。

午後のひと時、「ヴィタリ魅惑のバリトンリサイタル」へのご来場を心よりお待ち申し上げます。



ヴィタリ・ユシュマノフ
(ロシア人バリトン歌手)

サンクトペテルブルク生まれ。マリンスキー劇場の若い声楽家のためのアカデミーでリストに抜擢され、日本(東京)を含む5か国をツアーする。ライブツヒのメンデルスゾーン・バルトルディ音楽院及び同大学院に学ぶ。在学中に、パート・ヘルスフェルト・オペラ音楽祭で「ドン・ジョヴァンニ」の主役で6公演、ライブツヒ・ゲヴァントハウスの「ニューイヤーコンサート」にも出演。2008年、マリンスキー劇場のメンバーとして初来日して以来、日本と日本の歌に魅せられ、現在、日本歌曲を塚田佳男氏に師事。2013年の秋以來、度々来日し、オペラ、ソロリサイタル、ジョイントリサイタル、オーケストラ共演、チャリティコンサートなどの演奏活動を展開。2015年1月から日本に拠点を移し、デビューアルバム『歌の翼に』をリリース。一般財団法人地域創造の公共ホール音楽活性化事業のアーティスト(平成28年度、29年度)に合格、アーリダーテ歌劇団の「ヴェルディ/ドン・カルロ」にロドリゴ侯爵役で参加。2015年日本トスティ歌曲コンクールにて第1位入賞。



山田 剛史
(やまだ たかし ピアノ)

1982年生まれ。奈良県出身。東京藝術大学卒業。同大学院修士課程を首席で修了、クワイター賞受賞。ロームミュージックファンデーションの奨学生としてケルン音楽大学に留学、国家演奏家試験に合格。2002年名古屋国際音楽コンクールピアノ部門第1位。2007年東京音楽コンクールピアノ部門第1位および聴衆賞受賞。ソリストとして、秋山和慶氏指揮東京交響楽団はじめ、多くのオーケストラと共演。東京文化会館小ホールおよび大阪・いづみホール(文化庁/日本演奏連盟主催)にてリサイタル。NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」出演。室内楽、歌曲伴奏にも力をそそぎ、東京藝術大学声楽科のティーチング・アシスタント、ケルン音楽大学の伴奏アシスタントを務めたほか、幅広い演奏家たちから信頼を得ている。ピアノをクラウディオ・ソアレス、迫昭嘉、ニーナ・ティシュマン、アントニー・シビリの各氏に、歌曲伴奏を星野明子、コンラート・リヒターの各氏に師事。国立音楽大学および東京藝術大学非常勤講師。日本シヨパン協会会員。2015年日本トスティ歌曲コンクールにて特別賞受賞。



畑 儀文 (はた よしふみ テノール)

兵庫県篠山市生まれ。大阪音楽大学大学院修了。1979年大阪にて、小林道夫氏の伴奏による初リサイタルを行う。以後テノールソリストとして、ドレスデン国立歌劇場管弦楽団ホルン奏者ペーター・ダム氏との共演、イェルク・デームス氏の伴奏による数多くのリサイタル等で大きな成果をおさめた。1991年オランダ・アムステルダムにおいて、バロック歌手として高名なマックス・ファン・エグモント氏のもとで研鑽を積む。以後オランダ各地において、受難週には、エヴァンゲリストとして招かれ、近年はドイツ・ライブツヒにおいてバッハ作品のソロを務める。また1993年~1999年にかけて、シューベルト歌曲全曲演奏を成し遂げ、国内外で話題を集めた。日本コロムビアからCD「日本のうた」「新しい日本のうた」「トスティ歌曲集」「昭和のうた」「美しき水車小屋の娘」をリリースし、その天性の歌声はジャンルを問わず心に響く感動を呼び、注目を集めている。「大阪文化祭本賞」「咲くやこの花賞」「大阪府民劇場賞」「坂井時忠音楽賞」「兵庫県芸術奨励賞」「兵庫県文化賞」等多数の賞を受賞。丹波の森国際音楽祭シューベルトティアードたんば音楽監督、関西フィルハーモニー合唱団コア・マイスター、京都女子大学非常勤講師。



あいおいニッセイ同和損保
ザ・フェニックスホール

〒530-0047 大阪市北区西天満4-15-10 Tel. 06-6363-0311

(梅田新道交差点東南角・あいおいニッセイ同和損保フェニックスタワー内)

【主な交通アクセス(電車)】

JR東西線「北新地駅」より徒歩5分

JR「大阪駅」より徒歩10分

阪神「梅田駅」より徒歩8分

地下鉄谷町線「東梅田駅」より徒歩6分